

## 目的

「港湾における総合的な津波対策のあり方（中間とりまとめ）」（H23.7.6交通政策審議会港湾分科会防災部会）などがとりまとめられ、港湾における地震・津波対策の基本的な考え方が示されたことを受け、他地域とも連携しつつ、東海・東南海地震等による被害の軽減対策など、特に対策が急がれる中部地方の港湾における地震・津波対策を検討する。

## 検討内容

- ① 最新の知見に基づく東海・東南海地震等による津波発生等を前提とした防災・減災目標を明確化する。
- ② 上記を踏まえた津波等防護施設や主要防波堤等に関する現状評価や対策工法の技術的検討を通じ、必要に応じて対策の見直しを行なう。
- ③ 加えて、避難対策の強化や被災時の港湾活動を継続するための港湾BCPの策定等に関する方針を明確化する。
- ④ 各港湾の地震・津波対策の基本方針を策定する。

# 検討体制

## 〇〇港地震・津波対策検討会議

主要港湾ごとに関係企業（振興会、利促協）、関係市町村、港湾管理者（必要に応じて防災部局も含む）等で構成する「〇〇港地震・津波対策検討会議」を設置し、各港の「地震・津波対策基本方針」を策定する。

### メンバー(案)

座長 〇〇港振興会 会長、有識者 など

### 構成員

港湾管理者部長クラス（and/or出先の事務所長）  
関係市町村 首長  
関係企業

事務局 中部地方整備局

## 中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会

津波シミュレーションや広域的課題検討への助言や各港地震・津波対策検討会議間の情報共有等を行なうために、「中部の港湾における地震・津波対策に関する懇談会」を設置する。

### メンバー(案)

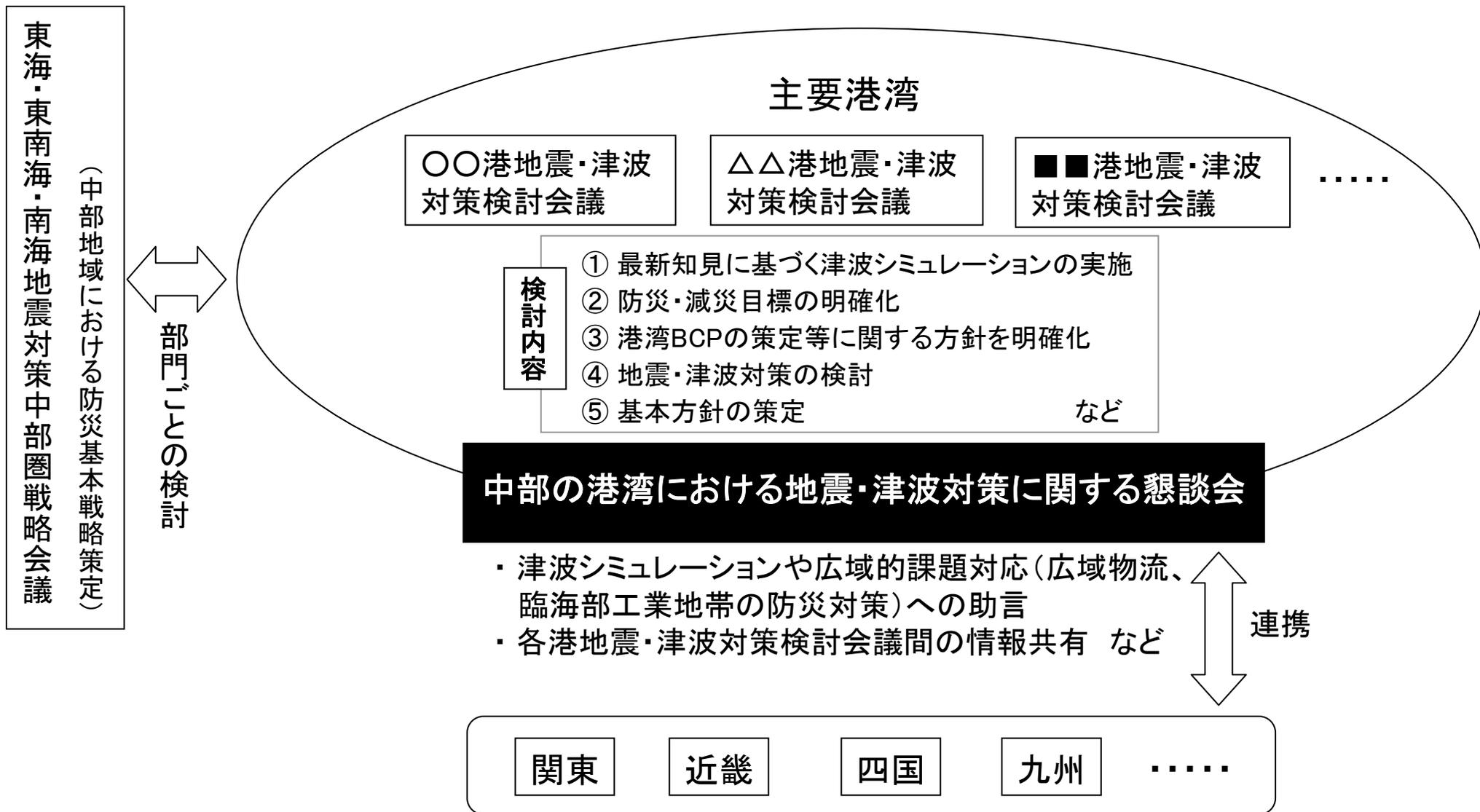
アドバイザー 独立行政法人港湾空港技術研究所  
有識者

### 構成員

〇〇港地震・津波対策検討会議 座長  
静岡県、愛知県、三重県  
名古屋港管理組合、四日市港管理組合  
経済団体など  
関係行政機関

事務局 中部地方整備局

# 検討体制<イメージ>

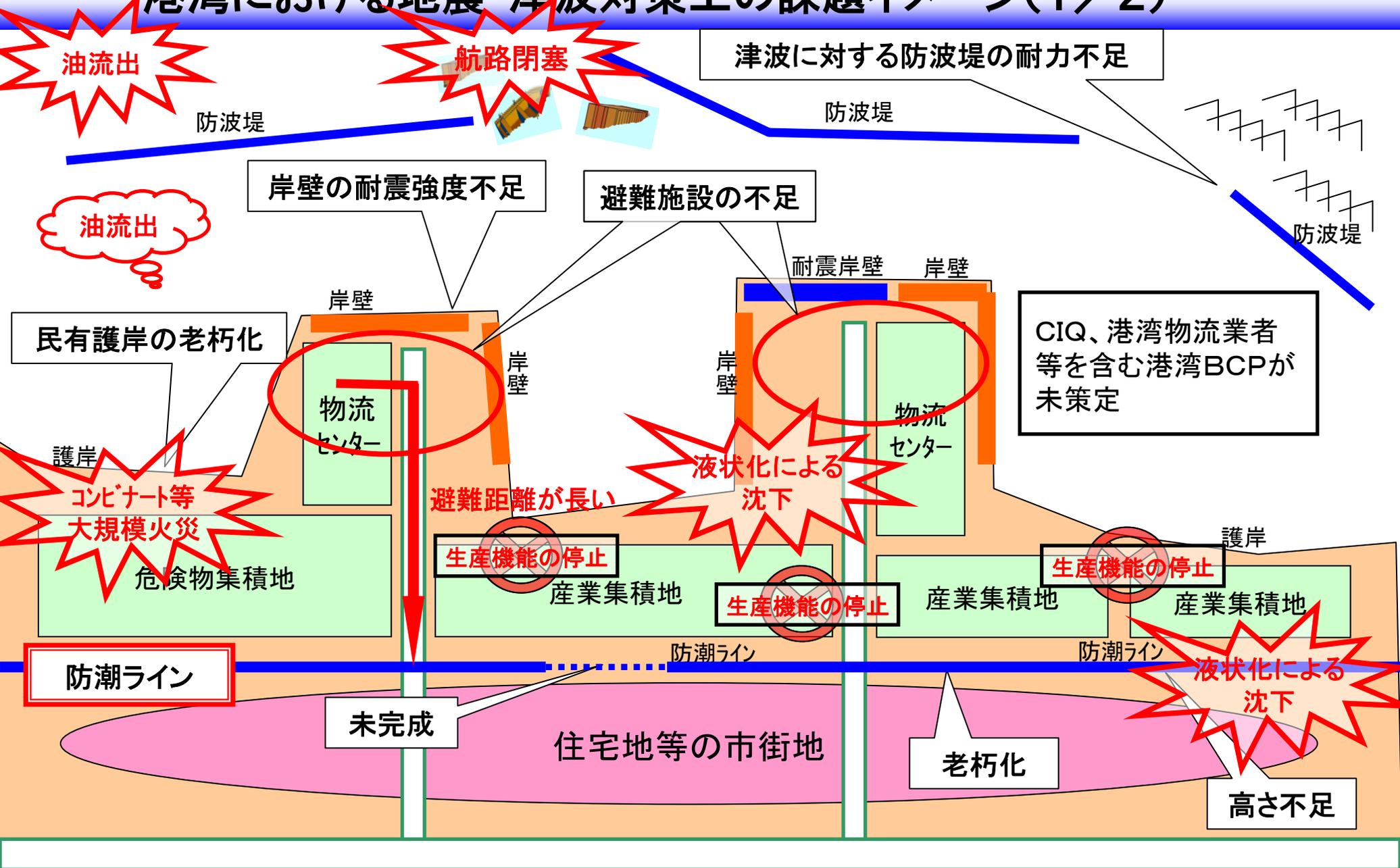


# 検討スケジュール

	〇〇港地震・津波対策検討会議 ※ 会議の開催回数は港によって異なる	中部の港湾における 地震・津波対策に関する懇談会
H23.9		
H23.10	第1回(四日市港9/29、津松阪港・名古屋港10/3、 三河港・衣浦港10/14など)	
H23.11	第2回(基本方針(案)の策定) ・基本方針(案)	○ 第1回(11/4)
H23.12	第3回(基本方針の策定) ・基本方針の策定	第2回
H24.1以降		

「中部地域における防災基本戦略」へ反映

# 港湾における地震・津波対策上の課題イメージ(1/2)



油流出

航路閉塞

津波に対する防波堤の耐力不足

防波堤

防波堤

防波堤

油流出

岸壁の耐震強度不足

避難施設の不足

耐震岸壁 岸壁

CIQ、港湾物流業者等を含む港湾BCPが未策定

私有護岸の老朽化

岸壁

護岸

物流センター

岸壁

岸壁

物流センター

コンテナ等 大規模火災

危険物集積地

避難距離が長い

液状化による沈下

生産機能の停止

産業集積地

生産機能の停止

産業集積地

生産機能の停止

産業集積地

護岸

防潮ライン

防潮ライン

防潮ライン

未完成

住宅地等の市街地

老朽化

液状化による沈下

高さ不足

# 港湾における地震・津波対策上の課題イメージ(2/2)

